

やすらぎの里・さくら情報

第6号

平成23年4月6日

一昨年、岐阜駅北口駅前広場の「やすらぎの里」に植えられた桜は、8種10本です。その中で開花したのは、「十月桜」、「淡墨桜」、「莊川桜」、「染井吉野」と「中将姫誓願桜」の5種類です。この2~3日の暖かさで、急激に開花が促進されたものと思われます。



「ジュウガツザクラ（十月桜）」

開花情報 満開近し

コヒガンザクラの園芸品種です。花は白色もしくは淡紅色の八重咲き、10月頃から冬期にかけ断続的に咲き、4月上旬まで咲きます。



「ソメイヨシノ（染井吉野）」

開花情報 7分咲き

オオシマザクラとエドヒガンの雑種、江戸染井は（現在東京都豊島区駒込）で江戸末期から明治初めに生まれたと云われ、花は淡紅色の5弁花で葉が開く前に開花し、満開の前が最高に豪華です。





「タカクワホシザクラ（高桑星桜）」

□ 開花情報

つぼみふくらむ

花は4cm程と大きく星型をした白色の一重、開花期間が3週間程と大変長く、最初の開花から2週間後ぐらいに新たに半分程度の大きさの花が咲きます。



「ウスズミザクラ（淡墨桜）」

□ 開花情報

満開

エドヒガンザクラで、蕾のときは淡いピンク色、満開のときは白色、散りぎわには特異の淡い墨色になります。国指定の天然記念物である「根尾谷の淡墨桜」の「二世」です。





「チュウジョウヒメセイガンザクラ（中将姫誓願桜）」

開花情報

7分咲き

ヤマザクラの変種であり、花は淡い桜色、花弁が20～30弁と多いです。国指定の天然記念物である「中将姫誓願桜」の「二世」です。

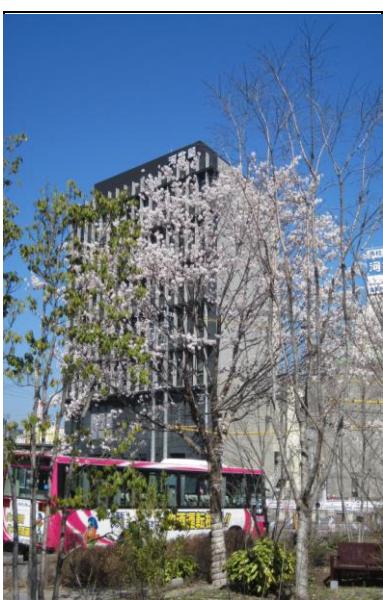


「ショウカワザクラ（莊川桜）」

開花情報

満開

アズマヒガンザクラというヤマザクラ、花は淡いピンク色で幹はごつごつとしているのが特徴です。岐阜県指定の天然記念物である「莊川桜」の種子から育てられた桜です。





「ベニヤマザクラ（紅山桜）」

□ 開花情報 つぼみかたし

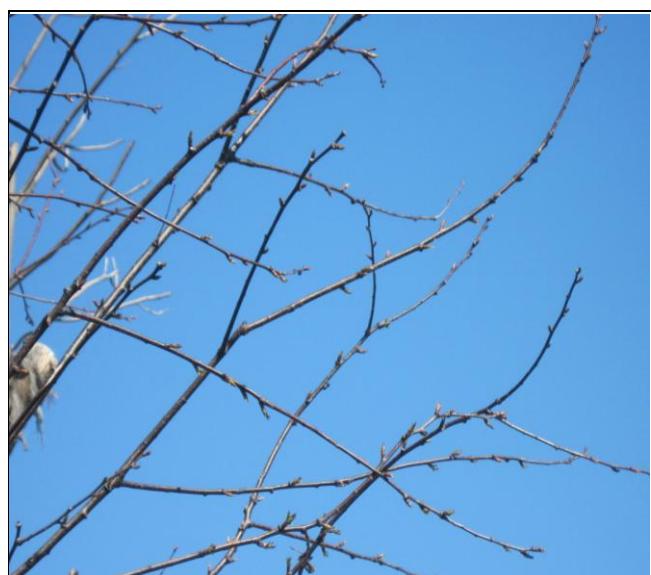
ヤマザクラと同様に花と葉は同時に咲きます。花は淡い紅色、ヤマザクラよりも北の方まで分布します。



「ウワミズザクラ（上溝桜）」

□ 開花情報 つぼみかたし

北海道から九州の山地に生え、新枝の先に長さ8~15cmの総状花序を出し、白色の5弁の花を多数密集してつける。実は黄赤色から黒く熟しブドウの房のようにつく。



やすらぎの里 全体写真

やすらぎの里 東側



やすらぎの里 西側



やすらぎの里風景

シデコブシ

ツクシ

レンゲツツジ

